

中井だよい

中井やまゆり園

来年こそは

生活第二課 春寮長 峯尾 由美

4月から春寮の寮長になりました峯尾です。昨年は春寮の主任をさせていただいていました。中井やまゆり園に勤務するのは今回が3回目になります。

1回目は新規採用の時です。当時は再整備前で、私のいた女子寮は現在のグラウンドのところにありました。大学を出たばかりで、何をしたらよいのかわからず立ち尽くしていると、利用者の皆さんが先輩職員には内緒で「次はこれをやるんだよ」と教えてくれたこともありました。今とは違い大食堂にみんな集まり和気あいあいとした雰囲気です。毎日のように稲荷社まで散歩に行き、冬になっても日焼けの跡が残っていたことなどを懐かしく思い出します。女子寮は3寮から、さくら寮に名称が変わり、再整備により春寮と秋寮になりました。私は春寮勤務となり、ようやく新しい建物にも慣れたなあとと思っていたころ福祉事務所に転勤になりました。9年後、再び春寮に戻りましたが、今度は2年で子ども自立生活支援センターに異動となりました。そして昨年から3回目の春寮勤務が始まりました。

私は車通勤をしているのですが、道中には様々な花が見られます。春の桜に始まり、山藤、桐の花、紫陽花。あまり知られていませんが、夏になると自生のヤマユリが見られる場所もあります。ミソハギ、金鶏菊、百日紅、コスモスの後は紅葉したイチョウもきれいです。通勤のわずかな時間ですが四季折々の花を見ることで季節の移り変わりを感じながら毎日やまゆり園に向かっています。

昨年突然始まった新型コロナウイルス感染症の拡大により、利用者の皆さんの生活は大幅に制限をされました。外に出られない中で、なんとか皆さんの生活が潤いのあるものにできないかと思いながら支援をしていますが、外出もままならず、一日の大半を寮内で過ごしているため、こんなに自然に囲まれたところで生活しているにもかかわらず、季節を肌で感じることもできないまま一年が終わろうとしています。やっと直接面会ができるまでになりましたが、3回目のワクチン接種や変異したオミクロン株も気になるところです。来年こそ、当たり前の生活の中で一緒に季節の移り変わりを感じたいと思っています。